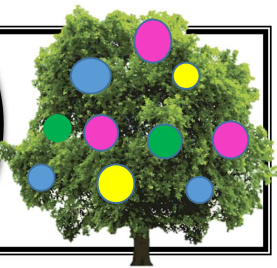


道徳の木 (9・10月)

R2. 10. 30 文責：清和中学校道徳担当 酒井健太郎



○ 今月の道徳授業の紹介です！

今月の授業を紹介します。今月も各学年の授業で、生徒一人一人が深く考えたり、いきいきと自分の考えを発表したりする姿が見られました。生徒の感想を紹介します。

1年 よりよい学校生活・集団生活の充実 「全校一をめざして」	2年 相手の立場で 「なみだ」	3年 将来の自分を見つめて 「好きな仕事か安定かで悩んでいる」
<p>【生徒の感想】</p> <p>○自分のことも大事だけど、クラスのためにやらないと他人に迷惑をかけてしまうから、自分の役割を責任もってやることは大事だなと思いました。</p> <p>○私はクラス全員が責任感をもたないとダメだと思いました。一人でも自己中人がいるとそこからくずれてしまうので、私も色々なことに責任を持って頑張りたいと思いました。</p> <p>○ぼくもたまに係の仕事をやらない時があるので、決まったことはしっかりと最後までちゃんとやろうと思いました。人のことをしっかりと考えたいです。</p>	<p>【生徒の感想】</p> <p>○私はこの話を読んで、冷静になって考えることや、自分中心の考えになっていないかをしっかり考えて物事について判断することが大切だなと思いました。</p> <p>○相手の立場になって考えた行動したりするには、自分中心の考え方になっていないかを考えることが大事だと分かりました。また、相手のことを知ることも大事だと思いました。</p> <p>○人が流すなみだはたくさん種類があると思う。そのなみだは自分中心のなみだもあるけど、他人を思って流すなみだは、1番価値があるんだなと感じました。</p>	<p>【生徒の感想】</p> <p>○私は、自分がたどる人生でやりたくない仕事をずっと続けていくのは嫌なので、しっかり自分がやりたい夢をみつけて進んでいきたいと思っています。</p> <p>○私は現実的な生き方をしていきたいと思います。たとえば、気持ちが変化したとしても、社会の中で生きていける基礎があればいつでも理想的な生き方を選択できるように思うからです。</p> <p>○自分がこれから就職するのなら、自分のやりたいことを考えて、そして安定を考えながら生きていきたいです。</p>

○ 家庭道徳の取組でのコメントを紹介します！

毎月第1週の週末に実施しています家庭道徳の取組へ、ご協力いただきありがとうございます。今回は、熊本の心の「石を投げるな」をお読みいただき、お子さんと感じたことを交流していただきました。各学年から数名、保護者の方のコメントを紹介いたします。

(心に残った場面)

国家のために、その汗と血を絞りつくしたところ。

(理由・感じたこと)

自分の命を人のために最後まで一生懸命尽くされていくすごいと思う。

(心に残った場面)

2人の政治上の意見は同じではなかったが、毅の業績を評価し、その誠実に高潔な人柄に深い敬意を払っていること。

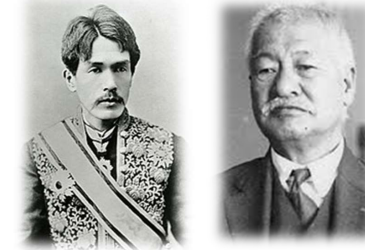
(理由・感じたこと)

○意見の合わない人は敬遠しがちだが、「石投げ主義」を慎む事に感銘を受けた事で、尊敬できる人物と出会うきっかけになったと思うから。

○今の政治は、石を投げあっているだけ。毅が今の時代に生きていたらなあと思う。今の政治家たちにも見習ってもらいたい。

○100%意見が一致しなくても、認めるべき点は素直に認められるところに器量の大きさを感じた。

○考え方は違っているが、互いを認め合っている。



(心に残った場面)

蘇峰が自分の狭い気持ちを反省しなければいけないと思った場面。

(理由・感じたこと)

今まで対立してきた過去を反省し、変えようとするのは、当時は簡単なことではなかったと思うから。

(心に残った場面)

「大事な時に病気に倒れてすまない。」の場面

(理由・感じたこと)

井上毅さんが、病気の間でも責任感を忘れていなかったのがすごいと感じた。

(心に残った場面)

蘇峰が上京した際に、毅の家を訪ねた場面

(理由・感じたこと)

石投げではなく、対話によって互いの考えを理解しようとしたこと。

(心に残った場面)

佐々友房に送った手紙の内容。

(理由・感じたこと)

自分の考えを持つことは大切なことだけど、それがすべてではない。他人の意見を受け入れられない人が多いなど常々感じているので、「本当にその通り!」と思った。

保護者との交流を通して様々な考え方にふれることで、生徒が考えを深めることができました。たくさんのご感想をお寄せいただき、大変ありがとうございました。

○ 次回家庭道徳の日のお知らせ

回りの家庭道徳の日の取組が、今週末に実施されます。次回の内容は、熊本の心「百年の生涯」です。前回と同じようにプリントをお配りしますので、お忙しい中だと思いますが、生徒と一緒に考えるお時間をとっていただくと幸いです。

11月2日(月)までの提出をお願いします。

